

COVID-19がもたらす 世界経済への影響

～未曾有の危機を乗り越えるための与信管理のポイント～

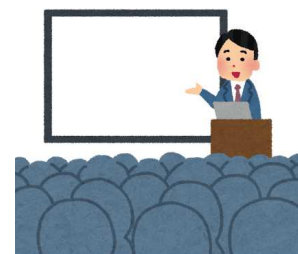
緊急事態宣言が解除され、徐々に企業活動が活発になってきてはおりますが、「新型コロナウイルスによる経済への打撃はリーマンショックを上回る」との予測が、様々な方面から聞こえてきます。

本セミナーでは、最新の債務支払い遅延と倒産の動向・予測、そして経済危機に備えた与信管理のポイントについて取引信用保険のリーディングカンパニーであるコファスジャパンの大阪支店長植田氏よりお話をいただきます。

100カ国5万社の顧客に200カ国を超える取引先の売掛債権を補償しているコファスだからこそ知りえる情報を基にしたお話は、この未曾有の危機を乗り越えるための有益な情報になると思われれます。是非ご参加をいただけますようお願いいたします。

セミナー概要

1. 海外・先進国における倒産予測（2020/1Qの実績を踏まえて）
2. 世界経済の成長予測
3. 全世界の輸出量の動向
4. 国内における債務支払い遅延と倒産の動向
5. 経済危機に備えた与信管理



開催要項

- 開催日時：2020年7月28日（火） 14:30～16:30
開催場所：エル・おおさか本館5階 研修室2（大阪市中央区北浜東3-14）
対象：経営者、経営陣、与信・債権管理担当管理職
定員：25名
※Zoom（Web会議）を活用し、Webセミナーとしても公開いたします。
Webセミナーにご参加される方には、お申し込み後mailにてIDとパスワード、参加URLをお知らせします
- 申込期限：2020年7月21日（火）
参加費：協会会員無料 会員外5,000円/人 ※消費税別
講師：コファスジャパン信用保険会社
バイス・プレジデント 大阪支店長 植田 純也 氏
主催：一般社団法人大阪府経営合理化協会

コファスジャパン概要・講師略歴

会社概要

1946年にフランス国営の貿易保険会社として設立され、1994年に民営化されたコファス（コンパニー・フランセーズ・ダシュランス・プール・ル・コメルス・エクステリユール）の日本支店。世界67カ国に拠点を構え、スタッフは約4,131名。全世界9,200万社以上の企業信用情報を活用し、100カ国5万社の企業に取引信用保険を提供している。

植田純也氏略歴

第一生命保険相互会社（現第一生命保険株式会社）、オリックス株式会社を経て、2007年4月コファスジャパン信用保険会社に入社。2011年1月より現職。

■お問い合わせ先

一般社団法人大阪府経営合理化協会 担当：大西

〒540-0029 大阪府中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL：06-4794-9090 FAX：06-4794-9085 e-mail：onishi@gourika.or.jp

■お申込み方法

下記お申込書を協会までFAXもしくはe-mailにて送付いただけますようお願いいたします。後日協会よりお申込責任者の方に確認のご連絡を申し上げます。

※お申込後1週間以内に確認の連絡が無い場合は、恐れ入りますが、担当者宛お電話いただけますよう、宜しくお願いいたします。

COVID-19がもたらす世界経済への影響（2020年7月28日）参加申込書

御社名

ご住所（〒 ）

TEL

FAX

申込責任者（所属・役職）

（お名前）

e-mail

フリガナ 参加者氏名	所属	役職	Web 参加

Webセミナーへの参加を希望される方は○をご記入願います↑